

臨床分離株における耐性因子および病原因子に関する研究

ご協力をお願い

1. 研究の対象

2015年1月～2027年12月に当院で細菌培養検査を受けられた(受けられる)方

2. 研究目的・方法

感染症診断や感染対策を目的として培養検査を受けられた方から検出された細菌の特徴を解析することで、抗菌薬が効かない原因や感染症を起こす原因を明らかにすることを目的としています。

菌株の解析として、PCRなどの遺伝子検査を用いた薬剤耐性遺伝子や病原遺伝子の検索を行います。研究対象者から採取された試料を利用した追加試験などは行いません。

研究期間は、2028年3月末までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で用いる試料・情報は次の通りです。

試料：培養検査で検出された菌株

検査材料として採取された検体試料の2次利用はいたしません。

情報：入退院歴、病歴、抗菌薬投与歴、渡航歴など

通常の診療で得られた情報を用いますが、その利用は匿名化して行います。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供については次の通りです。

試料：培養検査で検出された菌株のみを提供します。検査材料として採取された検体試料の提供はいたしません。

情報：共同研究機関への情報提供は匿名化した情報を特定の関係者以外がアクセスできない状態で電子的配信にて行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

| | |
|---------------|-------|
| りんくう総合医療センター | 花田 浩之 |
| 大阪大学大学院医学系研究科 | 岡本 成史 |
| 関西医療大学保健医療学部 | 大瀧 博文 |

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北2-23

TEL：072-469-3111(代表) 内線：2906

りんくう総合医療センター 診療支援局 検査・栄養部門

検査・栄養部門部門長：花田 浩之（研究責任者）

【研究代表者】

りんくう総合医療センター 診療支援局検査栄養部門 花田 浩之